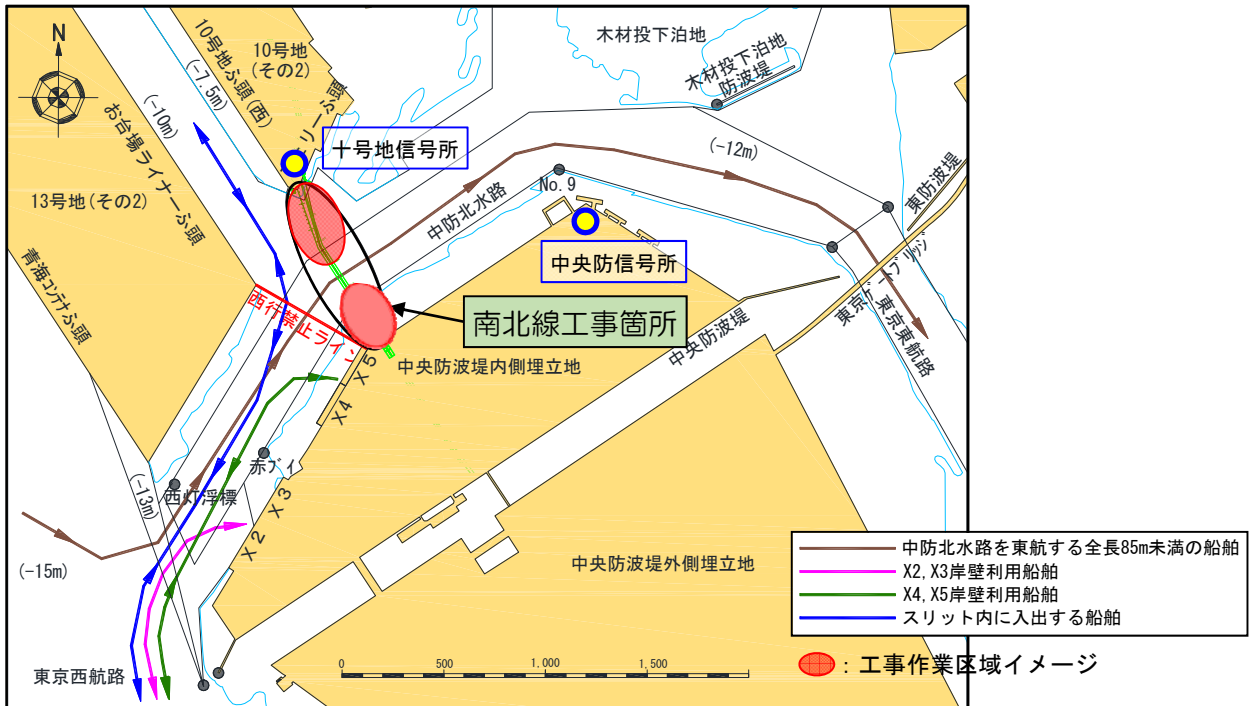


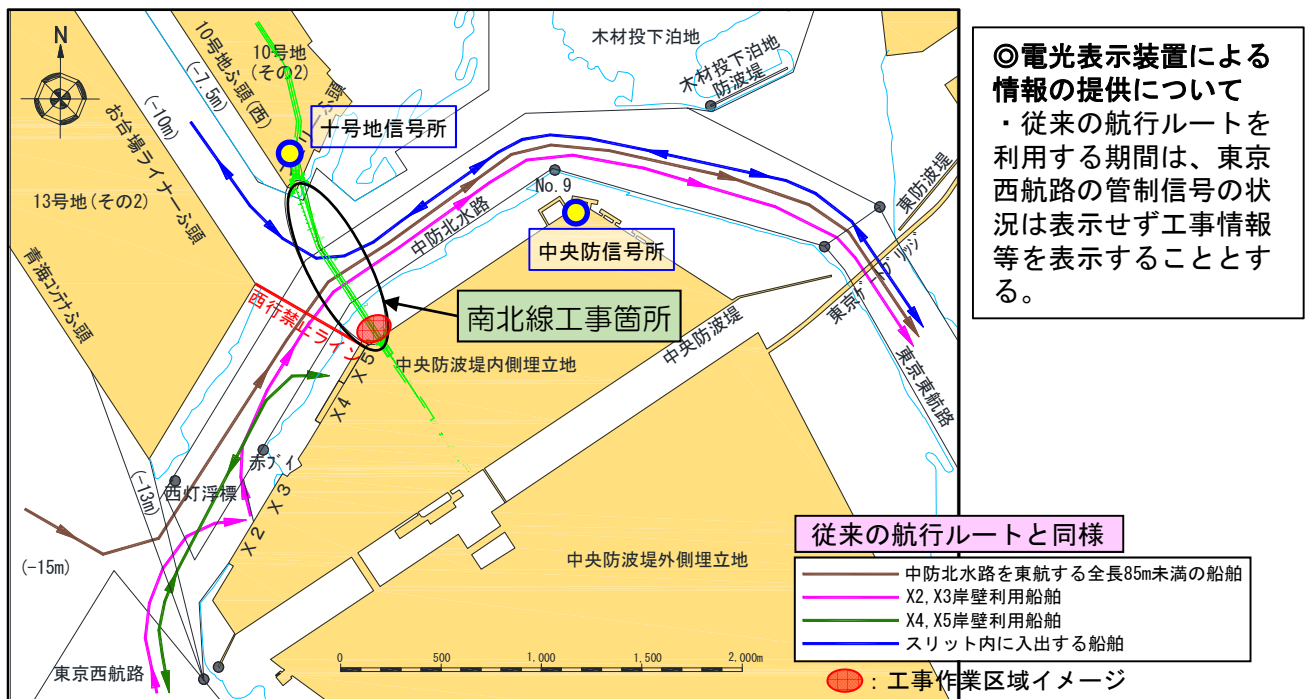
■工事作業区域の変更に伴う航行ルートの変更について

- 平成29年8月17日(木)から南北線工事箇所から西側の10号地ふ頭(西)、お台場ライナーふ頭及びX2、X3岸壁に入出港する総トン数500トン以上の船舶は、同工事箇所西側から入出港する航行ルートにて航行しておりますが、**平成29年12月下旬～平成30年4月下旬の期間は、一時的に従来の航行ルート(東京東航路を利用するルート)に戻ります。**
- 平成30年5月上旬からは、同工事箇所西側から入出港する航行ルートに再度変更となります。

【平成29年8月17日(木)～平成29年12月20日(水)まで】及び
【平成30年5月上旬～平成32年3月下旬まで】の航行ルート



【平成29年12月21日(木)～平成30年4月下旬まで】の航行ルート



◎電光表示装置による情報の提供について
・従来の航行ルートを利用する期間は、東京西航路の管制信号の状況は表示せず工事情報等を表示することとする。

従来の航行ルートと同様

<参考> 工事作業区域の設置予定について

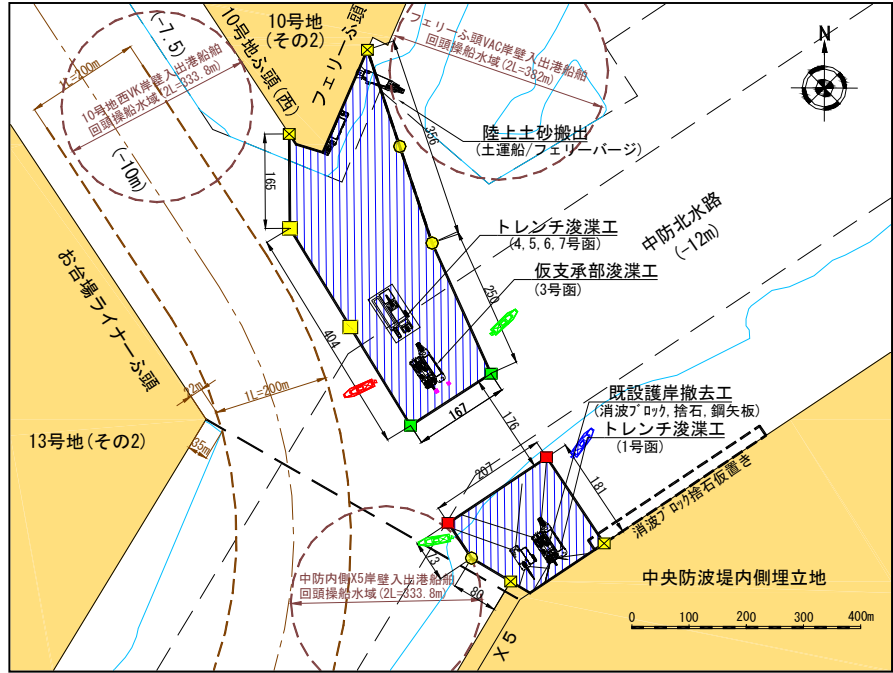
【STEP4-②】

平成29年10月2日

～

平成29年12月20日

★総トン数500トン以上の船舶は東行不可
(ただし、全長85m未満の船舶は除く)



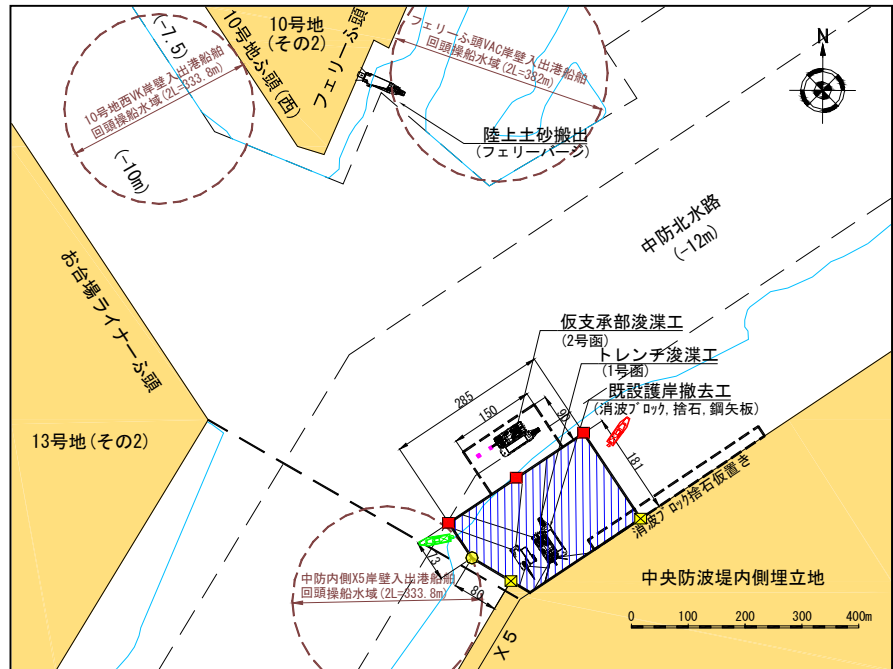
【STEP4-③】

平成29年12月21日

～

平成30年4月下旬

★従来航行ルート
(東行可能)

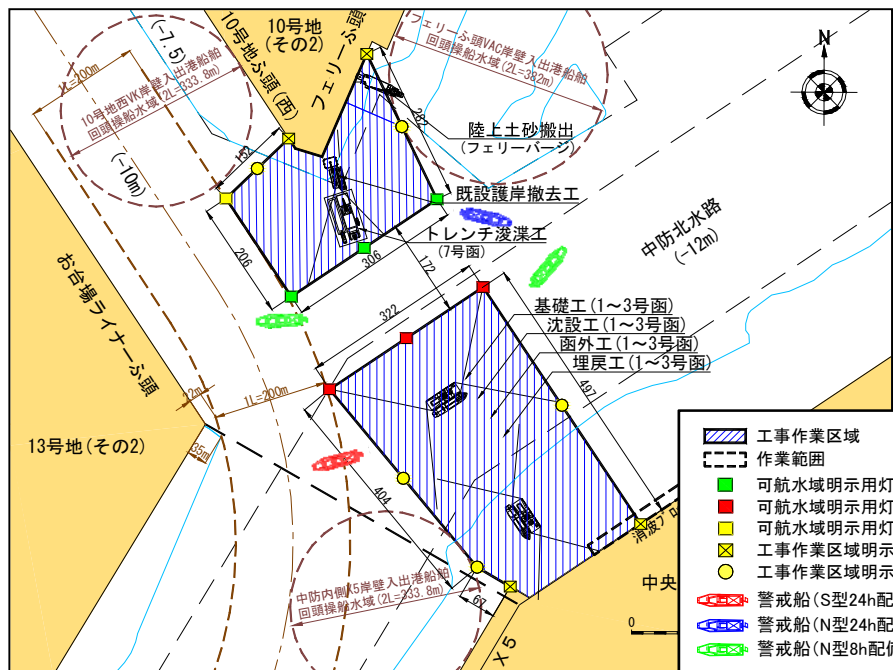


【STEP5】以降

平成30年5月上旬

～

★総トン数500トン以上の船舶は東行不可
(ただし、全長85m未満の船舶は除く)



	工事作業区域
	作業範囲
	可航水域明示用灯標A
	可航水域明示用灯標B
	可航水域明示用灯標C
	工事作業区域明示用灯標(陸上部)
	工事作業区域明示用灯標(浮標)
	警戒船 (S型24h配備)
	警戒船 (N型24h配備)
	警戒船 (N型8h配備)